発言順位	11 番

一般質問発言通告書

下記事項について質問をしたいので、会議規則第５１条第１項の規定により通告します。

令和元 年 11 月 26 日

三島市議会議長　大 房 正 治 様

三島市議会議員　１３番　大石一太郎 印

質問事項１	大通り等商店街・個店の活性化に向けた商業戦略について

具体的内容

各商店街には、地域の歴史や店舗特性を生かした、通りの魅力があり、顔が見えるコミュニケーションの場があります。今モータリーゼーションによる大型店の郊外出店、スーパー、コンビニ、インターネット通販と、身近な場での生活の利便性が高まる反面、市内の商店街は減少しています。お互いの顔が見え、地域コミュニティに繋がる場としての地元商店街を残したいものです。大通り等商店街、個店の活性化に向けた将来ビジョン、商業戦略について伺います。

1　空き店舗が埋まれば良いのか。見て・歩いて楽しい業種の多様な展開、商業戦略について

2　商店街の抱える問題と三島市の実態と具体的対策について

3　年間20件を超える各種イベントによる経済波及効果、税収効果について

4　「大社の杜」の撤退に対して、市から見た撤退要因と撤退後の施設利用について

5　中央町のNTT西日本及び三菱東京UFJ銀行跡地の土地流動化と土地活用について

質問事項２	成年後見制度の利用促進と市民後見人の養成について

具体的内容

増加する認知症高齢者、若年性認知症者、障碍者の増加に対する対策について伺います。

1　法定後見人制度利用者の動向と市から家裁への申し立て件数について

2　必要とされる認知症等高齢者、障碍者の実態と利用予測について

3　任意(市民)後見人の養成と後見人センターの役割について

質問事項３	発達支援センターを中心とした、保育・療育支援体制の構築について

具体的内容

錦田保育園、幼稚園、錦田小、発達支援センターを有機的に結びつけ、障碍者福祉の取り組みの充実、施設利用者の利便性向上と不足する専門職員の効果的な職員の流動体制について伺います。

1　ニコパルの活動状況と、錦田こども園への統合の可能性について

2　錦田幼稚園の定員と入園児数、教室の活用状況は。

3　保育と療育の一体化は図れないか。